

# Present Earth-Surface Processes and Long-Term Environmental Changes in East Eurasia

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2297/36998">http://hdl.handle.net/2297/36998</a>

# ユーラシア東部における現在の地表プロセスと長期環境変動

## —自然計測領域地球環境計測研究部門—

柏谷健二<sup>1\*</sup>・山本政儀<sup>2</sup>

2013年11月28日受理, Accepted 28 November 2013

### Present Earth-Surface Processes and Long-Term Environmental Changes in East Eurasia

#### —Division of Global Dynamics, Department of Natural Science and Measurement—

Kenji KASHIWAYA<sup>1\*</sup> and Masayoshi YAMAMOTO<sup>2</sup>

#### Abstract

The Section for the research of Global Environmental Systems (within the Earth Dynamics Division) has dealt with two main themes: 1) present earth-surface processes, and 2) long-term environmental changes, via international joint projects with Russia, Mongolia, China, Korea, and Taiwan.

**Key Words:** Division of Earth Dynamics, global environment, Present earth-surface processes, long-term environmental changes, East Eurasia

**キーワード:** 地球環境計測研究部門, 地球環境, 現在の地表プロセス, 長周期環境変動, 東ユーラシア

発足時における地球環境システム分野の研究目的は「地水圏や気圏の動態や人間活動との相互活動について、主として陸域環境やそれを構成する物質に関する時間・空間解析を通じて各種の知見を集約し、地球の環境システムの構造や変化を明らかにする研究を目指す。さらに今後の動向に関する予知・予測についても研究を進める。」と謳われていた。具体的な研究は「ユーラシア東部における現在の地表プロセスと長期環境変動」を大きなテーマに「現在の地表プロセスと歴史時代の環境変動」および「ユーラ

シア東部における長周期環境変動」という二つのプロジェクトを中心に進めてきたが、その内容の多くは以下のプロジェクトや国際会議等に示される。

---

2002年11月：文部科学省21世紀COEプログラム「環日本海域の環境計測と長期・短期変動予測」の開始。地球環境システム分野を中心に陸域環境変動領域を構成。

2003年2月：「現在の地表プロセスと歴史時代の環境

<sup>1</sup>金沢大学環日本海域環境研究センター 自然計測領域地球環境計測研究部門 前部門長 〒920-1192 石川県金沢市角間町 (Former Leader, Division of Earth Dynamics, Department of Natural Science and Measurement, Institute of Nature and Environmental Technology, Kanazawa University, Kakuma-machi, Kanazawa, 920-1192 Japan)

<sup>2</sup>金沢大学環日本海域環境研究センター 自然計測領域地球環境計測研究部門 〒920-1192 石川県金沢市角間町 (Division of Earth Dynamics, Department of Natural Science and Measurement, Institute of Nature and Environmental Technology, Kanazawa University, Kakuma-machi, Kanazawa, 920-1192 Japan)

\*連絡著者 (Author for correspondence)

- 変動」プロジェクトの一環として韓国地質資源研究院・慶熙大学との共同研究「東アジアの地表プロセス」を開始。
- 2003年10月：「ユーラシア東部における長周期環境変動」プロジェクトに基づいて国際共同研究「Hovsgol Drilling Project（モンゴル・フブスグル湖）」を開始（金沢大・名古屋大・ロシア科学アカデミー地球化学研究所・モンゴル科学アカデミー地質資源研究所・韓国地質資源研究院）。
- 2003年11月24～28日：「ユーラシア東部における長周期環境変動」を開催するための国際会議「Terrestrial sediment information and long-term environmental changes in East Eurasia（ユーラシア東部の陸域堆積物情報と長周期環境変動）（主催、金沢大学）」の開催。
- 2004年3月：Hovsgol Drilling ProjectによるコアHDP04の採取（モンゴル・フブスグル湖）。
- 2004年10月4～7日：「現在の地表プロセスと歴史時代の環境変動」を開催するために国際会議「Present earth surface processes and historical environmental changes in the Far East（極東地域における現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」を開催（韓国・大田、韓国地質資源研究院共催）。
- 2004年11月15～18日：「ユーラシア東部における長周期環境変動」を開催するための国際会議「Environmental Processes of East Eurasia: Past, Present and Future（ユーラシア東部における諸環境プロセス；過去・現在・未来）」の開催（中国・西安、中国科学院地球環境研究所共催）。
- 2005年10月17～21日：「現在の地表プロセスと環境変動」に関する国際会議「第2回国際ワークショップ：Present earth surface processes and historical environmental changes in East Asia（東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（日本・金沢、韓国地質資源研究院共催）。
- 2005年12月6～10日：「ユーラシア東部における長周期環境変動」に関する国際会議「Terrestrial Environmental Changes in East Eurasia and Adjacent Areas（ユーラシア東部とその近隣地域における陸域環境変動）」の開催（韓国・慶州、韓国地質資源研究院・名古屋大学共催）。
- 2006年1月17～18日：国際会議「第1回国際ワークショップ：Protection and Restoration of Environmental Ecology in North-east Asia」の開催（中国・延吉、延辺大学共催）。
- 2006年6月9～15日：国際会議「Joint International Meeting on Environmental Changes and Earth Surface Processes in Semi-arid and Temperate Areas」の開催（モンゴル・ウランバートル、モンゴル科学アカデミー地理研究所・日本地形学連合等共催）。
- 2006年7月28～30日：国際会議「第3回国際シンポジウム：Protection and Restoration of Environmental Ecology」の開催（中国・延吉、延辺大学共催）。
- 2006年9月26～30日：国際会議「第3回国際ワークショップ：Present earth surface processes and historical environmental changes in East Asia（東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（韓国・ソウル、韓国地質資源研究院共催）。
- 2006年12月5～9日：国際会議「第5回国際シンポジウム：Terrestrial Environmental Changes in East Eurasia and Adjacent Areas（ユーラシア東部とその近隣地域における陸域環境変動）」の開催（日本・名古屋、中国科学院地球環境研究所・韓国地質資源研究院・名古屋大学等共催）。
- 2007年1月30～31日：国際会議「第2回国日中国際ワークショップ：Earth Surface Processes and Environmental Changes in North-East Asia」の開催（日本・金沢、延辺大学共催）。
- 2007年3月17～22日：国際会議「日台共同シンポジウム：Geomorphological Hazard and Management（地形災害とその管理）」の開催（台湾・台北、国際地形学会・国立台湾大学・日本学術会議・日本地形学連合共催）。
- 2007年8月24～28日：国際会議「第6回国際シンポジウム：Environmental and Climatic Changes and Biodiversity in East Eurasia and Adjacent Areas」の開催（ロシア・バイカル、ロシア科学アカデミー地球化学研究所等共催）。
- 2007年9月17～21日：国際会議「第4回国際ワークショップ：Present earth surface processes and historical environmental changes in East Asia（東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（中国・南京、中国科学院南京地理湖沼研究所・韓国地質資源研究院共催）。

- 2008年8月23～28日：国際会議「第7回国際シンポジウム「Environmental Changes in East Eurasia and Adjacent Areas」の開催（モンゴル・フブスグル、モンゴル科学アカデミー地質鉱物資源研究所等共催）。
- 2008年10月7～11日：国際会議「第5回国際ワークショップ：Present earth surface processes and historical environmental changes in East Asia（東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（日本・函館、中国科学院南京地理湖沼研究所・韓国地質資源研究院共催）。
- 2009年9月26～30日：国際会議「第6回国際ワークショップ「Present earth surface processes and historical environmental changes in East Asia（東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」（台湾・台北、国立台湾大学、中国科学院南京地理湖沼研究所・韓国地質資源研究院共催）。
- 2010年1月19日：ユーラシア東部／環日本海域・国際環境セミナー「東アジアにおける地表プロセスと環境」の開催。
- 2010年10月6～10日：国際会議「第7回国際ワークショップ：Present Earth Surface Processes and Historical Environmental Changes in East Asia東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（韓国・済州島、国立台湾大学・中国科学院南京地理湖沼研究所・韓国地質資源研究院共催）。
- 2010年11月6～13日：国際会議「第8回国際シンポジウム：Terrestrial Environmental Changes in East Eurasia and Adjacent Areas」の開催（中国・雲南、中国科学院地球環境研究所共催）。
- 2011年3月29日～4月1日：日中韓国際共同研究南京会議の開催（中国・南京）。
- 2011年6月4日～8日：日中韓国際共同研究野外会議の開催（日本・渡島大沼）。
- 2011年8月16日～18日：日中韓国際共同研究野外会議の開催（中国・興凱湖）。
- 2011年9月1～3日：国際シンポジウム「Earth surface processes, natural disasters and historical environmental changes in North-east Asia（東北アジアにおける地表プロセス、自然災害そして歴史的環境変動）」の開催（日本・金沢、韓国地質資源研究院・国立台湾大学・日本地形学連合・日本学術会議IAG小委員会共催）。
- 2011年10月10～14日：国際会議「第8回国際ワークショップ：Present Earth Surface Processes and Historical Environmental Changes in East Asia東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（中国・成都、成都理工大学、国立台湾大学、中国科学院南京地理湖沼研究所・韓国地質資源研究院共催）。
- 2011年11月21日～23日：日中韓国際共同研究野外会議の開催（韓国・義林池）。
- 2012年10月8～13日：国際会議「第9回国際ワークショップ「Present Earth Surface Processes and Long-term Environmental Changes in East Asia東アジアにおける現在の地表プロセスと歴史的環境変動）」の開催（日本・神戸、神戸大学・中国科学院南京地理湖沼研究所・同地球環境研究所・韓国地質資源研究院・国立台湾大学との共催）。